

号外！ おおさか剣道かわら版

剣道・居合道・杖道大好き！ みんなの情報誌です！

Vol.036
2024. 12. 1 発行

発行責任者
公益社団法人
大阪府剣道連盟
広報PJ

第78回国民スポーツ大会剣道競技 速報

国体から名称変更して初の大会は、成年男女ともに大阪府が準優勝

熱戦の詳細については、[剣道アーカイブ - 国スポチャンネル \(japan-sports.or.jp\)](http://剣道アーカイブ - 国スポチャンネル (japan-sports.or.jp)) をご覧ください。

令和6年9月28～30日（日）佐賀県・神崎中央公園体育館で開催され、成年男子、成年女子ともに準優勝。もう一息でしたが、いい試合でした。

<成年男子> 優勝 千葉県 二位 大阪府 三位 佐賀県 四位 埼玉県 優秀選手 愛甲和彦
<成年女子> 優勝 佐賀県 二位 大阪府 三位 埼玉県 四位 福岡県 優秀選手 近藤恵子



先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	総監督
木村恵都	土谷有輝	大城戸知	木和田大起	愛甲和彦	小林憲和



引率役員	大将監督	中堅	先鋒
石田真理子	近藤恵子	高春菜	大嶋友莉亜

「小林憲和 総監督からのコメント」

成年女子チームにあつては

近畿ブロック大会で全勝し、そのままの勢いで佐賀県に乗り込みました。先鋒の大嶋選手(大阪府警察)は大会初出場で、中堅の高選手(パナソニック)と大将の近藤選手(大阪府警察)にあつては佐賀県出身で凱旋試合となりました。一回戦から決勝戦まで大将戦にもつれる拮抗した試合展開が続き、特に、二回戦での東京戦では、今年7月にイタリアで行われた世界大会で個人優勝した近藤選手や三位に入賞した佐藤選手が対戦相手となりましたが、先鋒大嶋選手が佐藤選手に面を決め、中堅戦に繋ぐ展開となり、中堅の高選手は世界大会覇者である近藤選手に対して下がることも無く攻め続け、出小手を先取することができました。その後、二本を取り返されはしましたが、この一本がのちに大将戦へと繋がり勝利に結びつく結果となりました。決勝戦では地元の佐賀県チームに惜敗し、準優勝という結果となりました。

成年男子チームにあつても

強者揃いのメンバーで“佐賀県で旋風を巻き起こす”勢いで乗り込みました。先鋒木村選手(大阪府警察)は今年の世界大会で個人三位の成績を残し、今、若手の選手の中で一番元気のある選手でチームの切り込み隊長として勢いをつけてくれました。決勝戦までに大将戦となる試合がいくつかありましたが、大将愛甲選手(大阪府警察)が落ち着いた試合内容でことごとく大将戦を制してきました。決勝戦は千葉県チームに惜敗はしましたが、男女ともに大阪代表チームが国民スポーツ大会で準優勝、総合三位の成績を残せたことは大阪の層の厚さを全国に見せつけたのではないのでしょうか。男女共にチームの「和」が勝因だと感じました。皆で仲間を助け合い最後は大将が締めるといった理想的な試合展開であったと思います。

大阪府剣道連盟では、 あるある「行きすぎた指導」防止キャンペーンを始めました

で、今なぜコーチングなんですか？

いま競技スポーツ界は、「行き過ぎた指導」に対するクレームで炎上しています。ご多分に漏れず剣道界でも、昨年一年間で数十件の保護者や参加者、周囲の関係者からの「行き過ぎ指導クレーム」がありました。しかも大半がスポーツ庁や全日本剣道連盟への匿名による直接の電話クレームでした。そのうち数件が我が大阪府剣道連盟関係で、訴えられた側はわかるので、総務委員会（綱紀担当）が中心になって実態調査をしました。

その結果、明らかになったことは「古い指導体質

の熱血指導者」と「古い指導体質に慣れない保護者等」の相互理解の場がなく、信頼関係の希薄化が主な原因でした。

では「古い指導体質」って何ですか？

実態調査にあたって、訴えられた団体で行われた「なんでもいっていい反省会」の記録を紹介します。人と組織の可能性を開くために、今リーダーやマネージャーに求められる能力がコーチングです。

具体的にどうすればよいのか、「スポーツ安全講習会」でお話を聞く機会を企画してみました。

それは
指導
ですか？

それとも
暴力
ですか？

<p>期待している選手なので、練習後に15分間、熱くマンツーマン指導をした。</p>	<p>練習後、自分一人だけ残され、15分に渡って延々と説教を受けた。</p>
<p>多数の素振り、かかり稽古、体当たり、切り返しは体力づくりには必要不可欠。</p>	<p>素振り、切り返しの練習で、どう考えてもこれ以上はできない回数をやらされる。</p>
<p>礼儀作法に関わることは、剣道以外でも大切なことなので厳しく指導する。</p>	<p>「挨拶もできんのか！」「ちゃんと靴を揃えんか！」などと強く怒鳴られた。</p>
<p>体力が劣る選手には技術が必要。試合中にそれを意識して発破をかけた。</p>	<p>試合中に「背が低いんだから足使え！」と言われた。それはコンプレックスなのに...</p>
<p>恐怖心を克服しなければならないこと、中心を取れていないことを伝える稽古をした。</p>	<p>先生に対して何度打っていても迎え突きをされた。</p>
<p>試合後、集中力が足りない選手に自覚を促すために、全員いる場で指摘した。</p>	<p>試合に負けた後、チーム全員の前で「お前のせいで負けた！」と責められた。</p>

R7年2月8日(土) スポーツ安全講習会のご案内

令和6年度 スポーツ安全講習会 へのお誘い

1. とき 令和7年2月8日(土)
 受付 午後 1時30分
 開演 午後 2時00分～4時30分
2. ところ 大阪府立労働センター「エル・おおさか」
 大阪市中央区北浜東 3-14
 (TEL 06-6942-0001)
3. 講演会 講演 「スポハラとは何か? めざせグッドコーチング」
 講師 大阪体育大学 教授
 土屋 裕睦 (つちや ひろのぶ)先生
4. 参加料(消費税含む) 正会員 1100円 ・ 非会員 1430円
 なお、講習会受講ポイント(0.5)にカウントされます。
5. 申し込み 講習会申込書に所定の事項をご記入の上申し込んでください。
 募集定員 先着 100名で締め切ります。

----- (切り取り線) -----

講習会・選考会 申込書

行事名	・剣道形講習会 ・審判講習会 ・指導法講習会 ・女子稽古会 ・女子講習会 ・ねんりんピック選考会 ・全剣連後援講習会・スポーツ安全講習会 ・その他 ()		
開催日	令和7年2月8日(土)		
開催場所	・中央体育館 ・修道館 ・府立体育館 ・エル・おおさか・その他 ()		
大剣連登録番号			称号 士
氏名	フリガナ	男・女	段位 段
生年月日	大・昭・平・令 年 月 日 (満 歳)		
住所	〒		
電話			
登録団体	団体番号	団体名	
	受付印		事務局使用
		りそな 現金	郵便 振替 書留 為替 U F J

大阪府剣道連盟 ～あるある「行きすぎた指導」防止キャンペーン～

R7年2月8日(土) 「エルおおさか」 スポーツ安全講習会の講師をご紹介します

講師のプロフィール:

土屋裕睦 (つちやひろのぶ)。
大阪体育大学教授。博士(体育科学)。

略歴:

1964年5月岐阜県生まれ。
筑波大学大学院修了後、復旦大学へ留学。
帰国後、筑波大学文部技官、助手を経て現職。
プロスポーツチーム(野球・サッカー・ラグビー・卓球)や日本代表チームにてメンタルトレーニング指導を約30年にわたり担当。
パリ2024オリンピック大会には日本選手団の安全・安心を守るウェルフェアオフィサーとして帯同。
公認心理師、スポーツメンタルトレーニング上級指導士。選手の心理相談の他、コーチデベロッパー(コーチのコーチ)として公認指導者育成事業にも尽力。
専門はスポーツ心理学、スポーツカウンセリング。

社会活動:

日本スポーツ心理学会理事長、日本体育・スポーツ・健康学会監事。
文部科学省「スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議」委員、日本オリンピック委員会アントラージュ部会員・科学サポート部門員、日本スポーツ協会「NO!スポハラ」実行委員。
地域では教育委員や部活動のあり方に関する有識者会議委員等を歴任。大阪体育大学なぎなた部部长、剣道部コーチ(七段)。



<テーマ設定の背景>

パリ2024オリンピック大会において我がTEAM JAPANは目標に掲げた20の金メダルを獲得し、世界3位と躍進しました。演者は長年トップアスリートのメンタル指導に携わってきましたが、特に心理学などスポーツ科学を取り入れたコーチングの進歩は目覚ましく、そのことが国際競技力の向上にもつながっています。

一方、不適切指導に関わる相談窓口への通報は過去最多となっており、スポハラの根絶が課題となっていますが、そもそも何がハラスメントで、どうすれば予防できるのかがわかりづらいとも言われます。

演者は、剣道を学ぶ中で、この問題解決の鍵が、剣道修練ならびに指導の心構えに明記されていることに気づきました。そこで本研修会では、武道ならではの強みを踏まえながら、面白くてためになり、かつ明日からの実践に役立つようなコーチング方法を探りたいと思います。新しい時代にふさわしいコーチングについて、一緒に学びましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

